

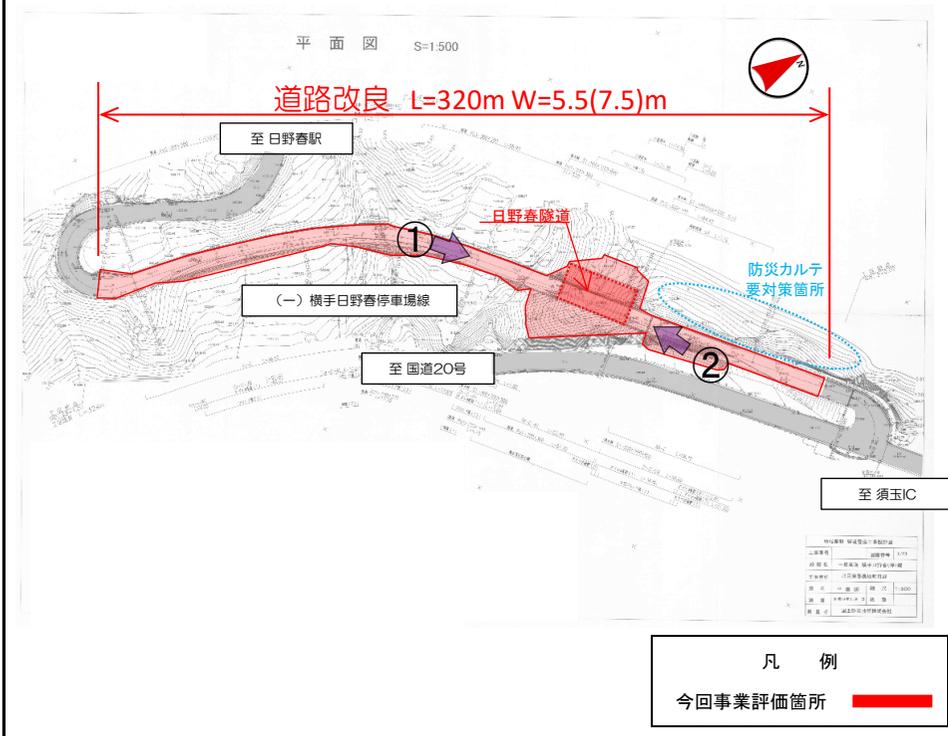
1. 事業説明シート

(区分) **国補** 県単

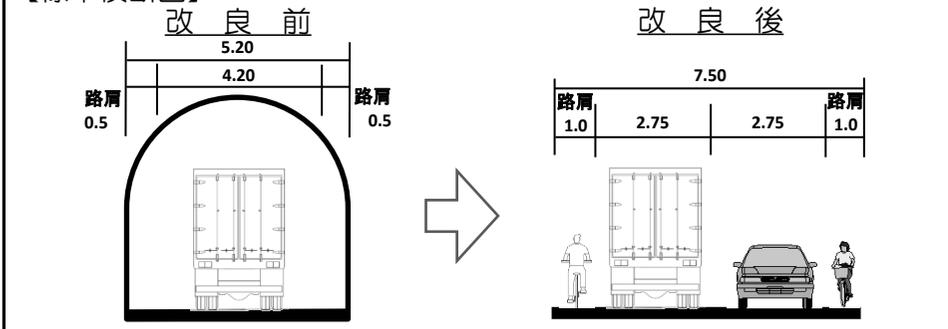
事業名 道路事業 [緊急道路整備改築事業 (国補)]	事業箇所 北杜市長坂町日野	地区名 (一) 横手日野春停車場線 (野猿返し)	事業主体 山梨県																																						
(1) 事業の概要 ①課題・背景 県道横手日野春停車場線は、北杜市白州町横手から北杜市長坂町富岡に至る全長約6.6kmの一般県道で、国道20号と主要地方道茅野北杜葎崎線や日野春駅とを連絡する路線となっており、主に通勤通学や地域の生活道路として機能する道路である。事業箇所内の「日野春隧道」は、昭和9年の供用後、86年が経過しており、老朽化が進行しているとともに、幅員は5.2mと狭く、普通車同士のすれ違いも困難な状況である。隧道前後についても、道路の幅員が狭く、落石対策が必要な箇所が存在するなど、安全かつ円滑な通行が確保されていない。このことから、地域住民から早期の道路整備を強く要望されている。 ②整備目標・効果 <input type="checkbox"/> 主要目標 ○災害に強い道路の確保 ・危険度 (落石等) : 要対策箇所あり ・損傷度等 (トンネル) : 対策区分C ・緊急輸送道路の指定 : 指定なし ・自動車交通量 : 1,456台/12h (H27センサス) < 3,428台/12h以上 (平日) ※ ※評価基準値 <input type="checkbox"/> 副次目標 ○生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上 ・混雑時走行速度 : 31km/h > 30km/h以下※ ・自動車交通量 : 1,456台/12h (H27センサス) < 3,428台/12h以上 (平日) ※ ※評価基準値 <input type="checkbox"/> 副次効果 ○アクセス機能の維持 (1箇所の通行止めで迂回に2倍以上の時間が必要)		(3) 事業の妥当性評価 ①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) <input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 妥当でない ・一般通行の用に供する県道であり、極めて公共性が高い。 ②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) <input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 妥当でない ・県道の改築であり、道路法第15条により、県が行うべき事業である。 ③経済妥当性 <input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 妥当でない <table border="1" data-bbox="1159 472 2206 724"> <tr> <td>総事業費</td> <td>250 百万円</td> <td>工期</td> <td>R3 ~ R7</td> <td>基準年</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>218 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">272 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>198 百万円</td> <td>走行時間短縮</td> <td colspan="2">210 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>20 百万円</td> <td>走行費用減少</td> <td colspan="2">36 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>交通事故減少</td> <td colspan="2">12 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他※</td> <td colspan="2">14 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">B/C</td> <td colspan="3">1.2</td> </tr> </table> ※その他は、救急救命率向上便益、観光客増加便益 費用便益比 (B/C) は、国の採択基準1.0を超えている。 ④事業実施・規模の妥当性 <input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 妥当でない ・計画は道路改良に必要な最低限の範囲とする。 ⑤整備手法の有効性 <input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 妥当でない ・現道敷地を有効活用することで周辺への影響をなるべく小さくするとともに、経済性に優れた最も妥当な計画とする。 ⑥環境負荷等への配慮 <input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 妥当でない ・法面切り土及び掘削を必要最小限に抑え環境面に配慮した計画とする。 ⑦事業計画の熟度 <input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 妥当でない ・北杜市や地元地域から道路拡幅について早期の実施を求められている。 総合評価 [貢献度ランク : a]		総事業費	250 百万円	工期	R3 ~ R7	基準年	R2	経済効率性	費用	218 百万円	便益	272 百万円		建設費	198 百万円	走行時間短縮	210 百万円		維持管理費	20 百万円	走行費用減少	36 百万円				交通事故減少	12 百万円				その他※	14 百万円		B/C			1.2		
総事業費	250 百万円	工期	R3 ~ R7	基準年	R2																																				
経済効率性	費用	218 百万円	便益	272 百万円																																					
	建設費	198 百万円	走行時間短縮	210 百万円																																					
	維持管理費	20 百万円	走行費用減少	36 百万円																																					
			交通事故減少	12 百万円																																					
			その他※	14 百万円																																					
B/C			1.2																																						
(2) 整備内容 ①整備内容 道路改良 L=320m W=5.5 (7.5) m ②着手年度 令和3年度 ③完成見込年度 令和7年度 ④総事業費 約250百万円 (国費133.75百万円(5.35/10)県費116.25百万円(4.65/10)) ⑤年度別の整備内容 (事業費) 令和3年度 測量、設計 10 百万円 令和4年度 用地買収 10 百万円 令和5~6年度 道路改良工事 200 百万円 令和7年度 道路改良工事、道路台帳作成 30 百万円 ※記載内容は見込みであり、確定したものではない。 ⑥既整備内容・期間・事業費 なし		(4) 事業位置図等 																																							

2. 添付資料シート

【平面図】



【標準横断図】



【写真①】



【写真②】

